

東京都医師会 定例記者会見

2024年12月10日(火)

- ・年末年始に高齢者が健康に過ごすために
- ・令和6年秋冬の新型コロナワクチン定期接種の状況
—東京都老人保健施設協会緊急調査結果から—
- ・「とうきょうオレンジドクター」
令和6年度認知症サポート医地域連携促進事業
- ・冬に流行する子どもの感染症の予防と対応

年末年始に高齢者が健康に過ごすために

いよいよ新型コロナウイルスは流行期に・・・

- 定点医療機関当たり患者報告数
定点当たり1.35人と前週から増加

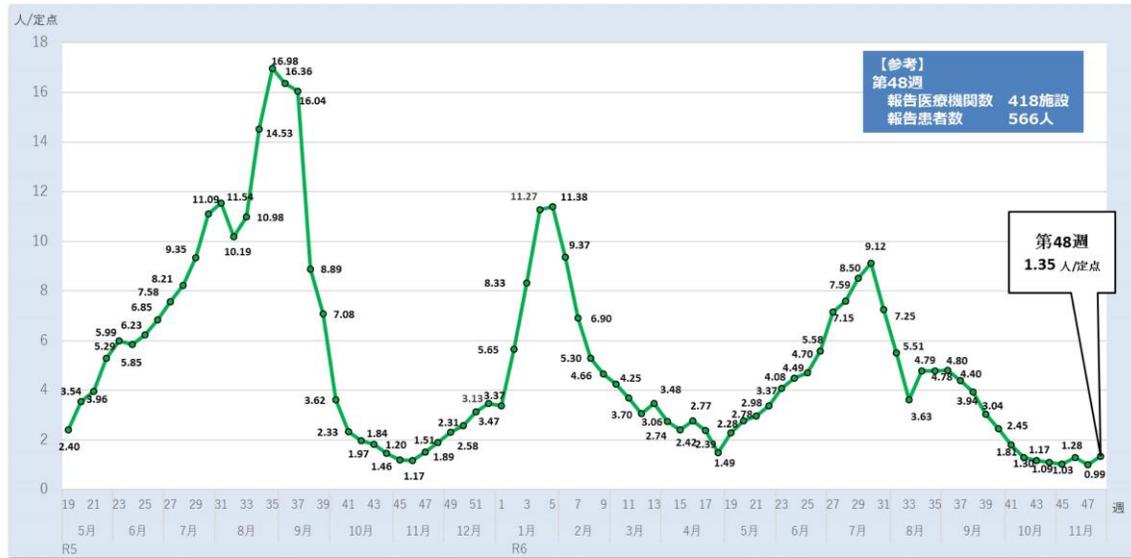


図1. 定点医療機関当たり患者報告数

- XEC株42.9%と増加

4 変異株の監視（ゲノム解析）

KP.3が57.1%を占めています（図6）。

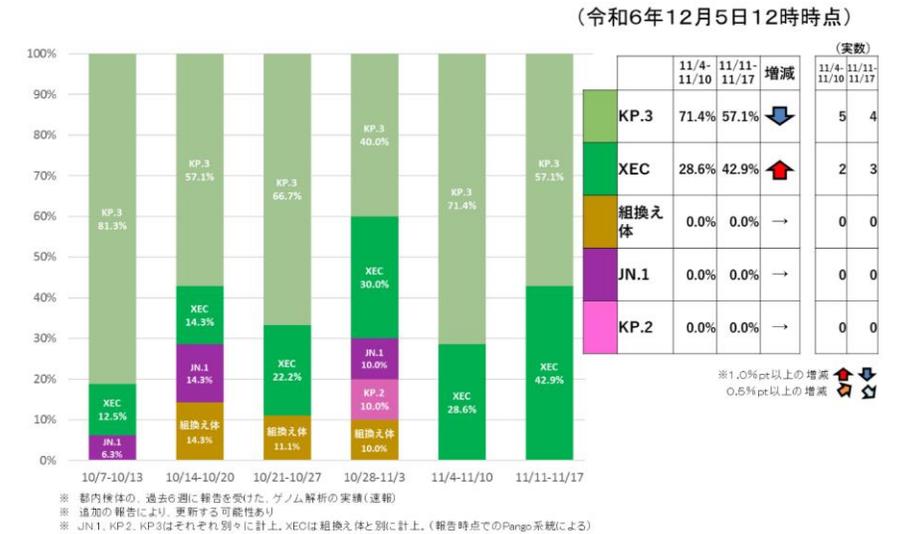
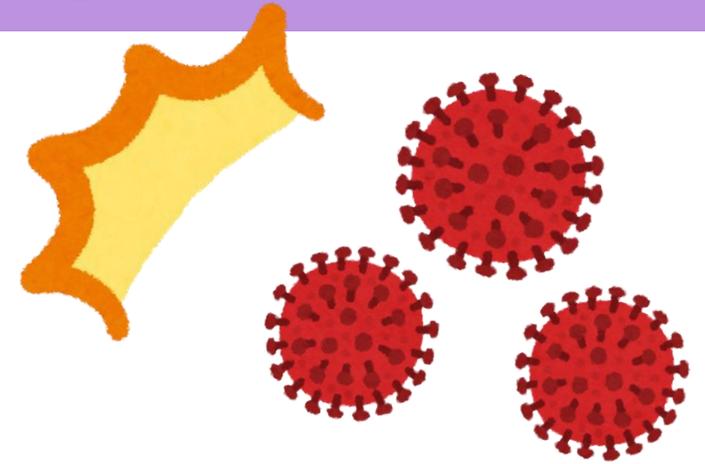


図6. 病原体サーベイランス（ゲノム解析）

本格的に寒さが増していく天気予想※
 今冬のコロナ流行期に入っていくことが考えられる

新型コロナウイルス感染症、ワクチン接種の現状

- ・ 5類移行後 1年で死者 32,576人
- ・ インフルエンザの15倍
- ・ 65歳以上が約97%



予想を遥かに下回るワクチン接種率

現状の接種率 : 対象者の10%前後
最終的な接種率の予想 : 対象者の20%程度 (当初の予定の半分)

主流になりつつあるXEC株

XEC株は**感染伝播力が強い**。
現在主流のKP.3に比べ、**免疫逃避能がさらに高い**とされている。
XEC株が主流になると、かなりの流行が予想される。



新型コロナワクチン接種の周知について

65歳以上の対象者の方は、ぜひワクチン接種を
～本格的な冬の寒さ・年末年始の人の移動・感染者が激増する前に～

※ 副反応が強く出る方には無理にお勧めしません

ワクチン接種の周知活動を

- ・ 今までのように新型コロナワクチンの接種券は届きません。インフルエンザワクチンの接種が始まっていることは知っていても、新型コロナワクチンの接種が行われていることを知らない高齢者もまだまだたくさんいます。
- ・ 自治体、医師会、医療機関がもう一度、接種勧奨に向けて、取り組みを強化する必要があります。

インフルエンザワクチンの接種に来院した高齢者へ

- ・ 同時接種が可能
- ・ 副反応も増加しないことを説明

